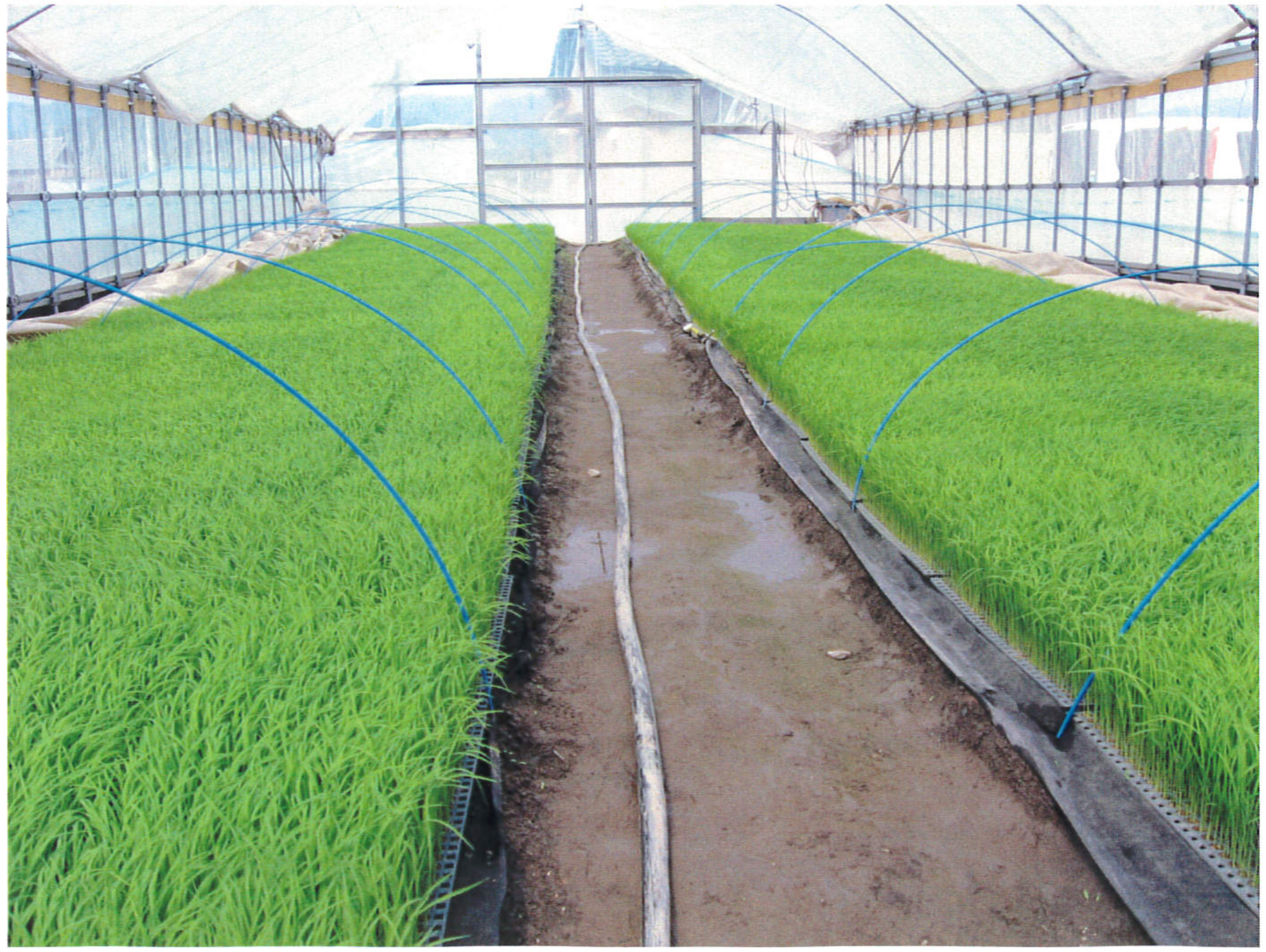
高知では育苗と田んぼの準備が始まっています

時間が経つのが早いです。今年も高知では米づくりの準備が始まりました。
もう何年も高生連では『高生連からのコメ便り』として、主に早稲のコシヒカリの生長の様子を 3 月の播種・育苗のころから 8 月の収穫まで月に 1 回程度、こうしてコメ便りにまとめて送らせていただいています。

そのシーズンの第 1 号を毎年 3 月に作るのですが、2011 年から 3 月という月が特別なものになりました。
あの年は 1 号を 3/3 に発行して 2 号を 3/16 に発行しています。地震、津波、原発と日本が大変なことになっている時に 2 号を発行していいのか悩みました。あのときは結局「大変な時期だからこそ、たまたま今回の災害は免れただけの我々は、普通のことをふつうに、毎年のことを同じようにしていくべきではないかと思うに至りました」の文書を添えて発行しました。高知県も今後 30 年以内に 70%の確立で発生する南海トラフ地震にいずれ襲われます。

東日本大震災から 5 年経ちました。あの年もその次の年も私たちはこれまでと同じように米作りを続けることができています。農業は季節の移り変わりに合わせてそのときにやらなければいけない作業があります。改めて「その作業ができること」の日常に感謝しなければと思います。米をめぐる環境もこの 5 年の間にいろいろありました。私たちにできることは、安心や安全は当たり前のこととして少しでも美味しいお米を今年も作ることです。無事に美味しいお米をお届けできるようにできることを頑張っていきますので今年もよろしくお願いします。

【3/16　南国市の西村昭夫さんのコシヒカリのポット苗】
2/28 に播種しました。現在 1.5 葉程度に生長しています。午後 1 時での地温は 22℃、ハウス内は 29℃です。



【3/16　香南市の富家ライスファミリーの現在の田んぼの様子】
荒起こしを終えて準備は整っています。これから施肥、水を入れて荒代、代かきと作業が続きます

【3/16　香南市の村上信一郎さんが荒代かき作業中】
畦塗りも済ませ、水を入れて荒代をかいています。紙マルチ栽培なので田んぼの均平化が大事です。